

特別支援教育の充実に向けて

「通級指導教室」の取り組みを お知らせします

「通級による指導」を受けている児童生徒が年々増加傾向にあります。本市でも通級指導教室の利用者数の増加を受け、4月から通級指導教室の北部拠点校として竹松小学校に2教室(3クラス)を開設しました。



通級指導教室とは…

通常の学級で指導を受けながら、子どもの実態や状況に応じて課題を改善、克服するために特別な指導を行う教室です。現在、小・中学生合わせて約80人が週に1～2時間程度、個別や小集団で指導を受けています。

通級指導教室はどこに開設しているの？

市内には今年度開設した竹松小学校を含め、3つの小・中学校に通級指導教室を開設しています。

大村小学校

・ことばの教室(言語障害)1クラス

・ひかり教室(情緒障害)2クラス

竹松小学校

・こだま教室(言語障害)1クラス

・のぞみ教室(情緒障害)2クラス

郡中学校

・kira kira 教室

(LD・ADHD)1クラス



どんな指導を行うの？

・言語障害通級指導教室

話し言葉に何らかの困り感がある子どもを対象に、言語発達を促進する指導などを1対1で個別指導しています。



・情緒障害通級指導教室

学校生活で適応に困り感を持つ子どもに対して、コミュニケーションの知識や技能など、社会的適応に関する指導を行っています。



・LD・ADHD通級指導教室

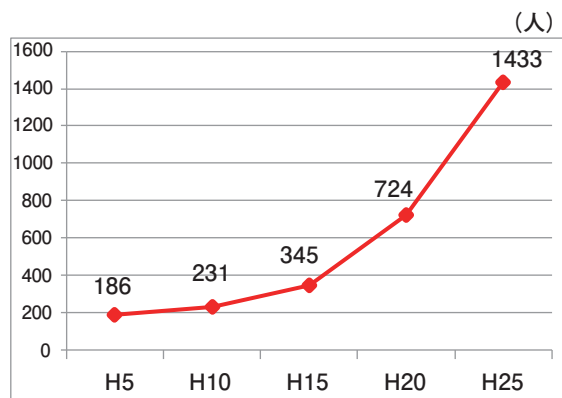
日常生活や社会的技能、対人関係などの困難を克服するため、ソーシャルスキルトレーニングやコミュニケーション能力を高める指導を個別に行っています。



すべての児童・生徒が 笑顔で学校に通えるように

市内の小・中学校には、現在約9,000人の児童・生徒が在籍しています。市では、すべての児童・生徒が笑顔で学校に通うことができるよう、子ども一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導と必要な支援を行っています。通級指導教室の見学や個別の相談にも応じています。詳しくは、市ホームページをご覧ください。学校教育課へお問い合わせください。

■学校教育課(内線364)



県内の通級指導教室利用者の推移(小・中学生)